

平成 30 年度一般社団法人機密情報抹消事業協議会定時総会議事録

- 1 開催日時 平成 30 年 6 月 21 日(木) 16:00
- 2 開催場所 アイビーホール 2 階ミルトス
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 4 丁目 4 番 25 号
- 3 正会員総数 78 名
- 4 出席正会員数 65 名(うち代表者出席 6 名、代理人出席 31 名、委任 2 名、書面票決 26 名)
- 5 出席役員 代表理事理事長河村(大久保) 薫、副理事長昇塚清謙、副理事長石川喜一郎、
理事加藤達也、理事菊地正広、監事市川諭

6 配布資料及び注意事項の確認

総会開会に先立ち、加藤達也理事(司会)が配布資料の確認を行うとともに、確認(注意)事項について説明した。

7 理事長挨拶

加藤理事の総会開会を宣言した後、大久保薫理事長が総会開会挨拶を行った。挨拶の中で、昨年度までの事業実績及び今年度予定している事業に触れるとともに、今年度中に「認定制度」の導入する計画であることを説明した。

8 議長

一般社団法人機密情報抹消事業協議会定款第 15 条により、大久保薫理事長が総会議長を務めることとし、定款第 17 条の定足数を確認し、総会成立を報告した。

9 議案審議の経過及びその結果

議長は、総会議案について平成 29 年度事業に関連する【第 1 号議案】及び【第 2 号議案】、平成 30 年度事業に関連する【第 3 号議案】及び【第 4 号議案】をそれぞれ一括上程方式での審議を提案した。会場から異議なしの拍手があったため、この手順で審議を行うこととした。ただし、会場からの質問は、議案ごとに行うこととした。

● 議案審議

【第 1 号議案】平成 29 年度事業報告書

事務局が、総会資料「平成 29 年度事業報告書」の内容を説明し、質疑応答を行った。会場からの質問はみられなかった。

【第 2 号議案】平成 29 年度収支決算

事務局が、総会資料「平成 29 年度収支決算」の内容を説明し、市川諭監事が 5 月 14 日に実施した監査結果を報告した。続いて質疑応答を行ったが、会場からの質問はみられなかった。議長が第 1 号議案及び第 2 号議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

【第 3 号議案】平成 29 年度事業計画(案)

事務局が、総会資料「平成 30 年度事業計画(案)」の各項目を説明し、質疑応答を行った。会場からエコマークについて質問があった。

質問: 公益財団法人日本環境協会のエコマーク事務局から、機密文書処理サービス事業者へのエコマーク付与について案内資料が本会会員に送付されている。本会のエコマーク事業への関わりについて説明してほしい。

応答: エコマーク付与の要件には、環境要件とセキュリティ要件の 2 つがあり、セキュリティ要件として本会が実施する「自己点検」の実施があげられていた。この点について、エコマーク事務局と面談し、本会

の「自己点検」は、事業者（正会員）が実施するもので、自己点検実施事業者が機密文書に記録された情報を安全に抹消することを本会が対外的に保証する制度ではないことを説明し、文書で本会の名称の削除を要請した。また、本会は第三者による認定制度の導入を予定しており、この制度で認定される事業者についてはセキュリティの確保を保証できると考えていることを説明した。認定制度導入の際に、再度エコマーク事務局と面談することとした。

【第4号議案】平成29年度収支予算（案）

事務局が、総会資料「平成30年度収支予算（案）」を説明し、質疑応答を行った。会場からの質問はみられなかった。議長が第3号議案及び第4号議案を議決に諮ったところ、賛成多数により承認された。

議長は、以上をもって本日の全議案の審議を終了した旨を述べ、16:45に閉会を宣した。

総会閉会后、昇塚副理事長が今年度事業の一つとしてあげられている会員研修及び研修部会について報告した。昨年度は、「企画部会」という名称で会員研修を行ったが、今年度は部会の名称を「研修部会」に変更し、会員研修を計画・実施する。現在のところ、会員研修の具体的な内容は未定であるが、外部講師の招聘による研修などを考えていることを説明した。

報告の後、司会が閉会を告げ散会した。

10 議事録の作成について

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議長は本議事録を作成し記名押印する。

平成30年6月21日

一般社団法人機密情報抹消事業協議会

代表理事理事長

議事録作成者

大久保 薫

